

指導例 1

SNS教育プログラム レッスン2 学習指導案

1 単元名 インターネットやSNSの特性と恐さを知る

2 本時のねらい

- (1) 安易にインターネット上に個人情報を公開することによるリスクを話し合うことをとおして、インターネットやSNSの特性と恐さを理解する。
- (2) インターネット上の投稿が及ぼす影響について話し合うことをとおして、未然にトラブルを回避する力を身に付ける。

3 本時の展開

時間	学習活動	指導上の留意点
導入 (12分)	- 授業のねらいを確認する。 指示：あなたなら、どの写真がネットに公開すると問題だと思いますか？ 問題だと思う順番に並べましょう。 - 個人ワークとして上記の課題に取り組む。 3～5人の班に分かれ、班の中で考えを話し合う。 - それぞれの写真の問題点について気付いたことをクラスで発表する。 ※班の中で順番に並べたものを見て、どこが公開の可否の境界となるかを話し合ってもよい。	- 授業前に、5枚のカード教材とワークシートを配付しておく。 ・ネット上に公開してよい、悪い、の基準が個人によって違うことに気付かせる。そのため、自分の判断での投稿はトラブルになりうることも理解させる。 ※問題がないか考える視点の例 1：仲間以外を撮影 2：参加していない人がいないか 3：個人の部屋の様子がわかる 4：5番のカードと同じスマートフォンのため、個人が特定される可能性 5：人間関係の特定、他人の家の前
展開1 (15分)	- マイスクールライフサポートブック16ページのトラブル事例①について話し合う。 発問：Aさんはどのようなトラブルに巻き込まれると思いますか。 - 個人ワークとして上記の課題に取り組んだ後、班の中で考えを話し合う。 - 班で話し合った内容をクラスで発表する。	グループで話し合った内容は、ワークシートにメモするよう伝える。 ・クラスで発表された内容は、ワークシートにメモするよう伝える。

指導例 1

展開 2 (15 分)	サポートブック 17 ページのトラブル事例②について話し合う。	グループで話し合った内容は、ワークシートにメモするよう伝える。
	発問：Bさんの投稿により起こりうることにはどんなことがあるでしょうか。	
まとめ (8 分)	- 個人で考えたことをワークシートに記入した後、班の中で考えを話し合う。 - 班で話し合った内容をクラスで発表する。	- クラスで発表された内容は、ワークシートにメモするよう伝える。 - 写真や動画の投稿によって、個人が特定され得ることを説明する。
	指示：SNSを利用する際、どんなことに注意するとよいか、ワークシートに記述しよう。	
	- 考えたことをワークシートに記入する。 - 授業の自己評価を行う。	(SNSを使用するということは、世界へ発信することになり、情報がどこかに残ってしまうこと。) インターネットやSNSを利用している中で困ったことがあれば、自分一人で抱え込まず、相談するよう伝える。

- 4 教材 カード教材「写真を公開する前に」
 ※出典：「SNSノート（情報モラル編）」24 ページ（LINE株式会社）
<https://linecorp.com/ja/csr/newslist/ja/2018/190>
 ワークシート
 マイスクールライフサポートブック

5 実践するにあたって

(1) 概要

- プログラム 2 回目の授業では、SNSやインターネットの特性と恐さを知識として理解し、その危険性をわがこととして実感することにねらいを置いている。グループ活動そのものが授業のねらいに直結していた第 1 回とはこの点が異なり、正しい理解を促すための教員のサポートが大切となる。

(2) 基本的なスタンス

- 5 枚のカードを見て問題がないかを考えさせる際には、正解を見つけるというよ

指導例 1

りは、危険と思われることや抱いた違和感を数多くあげることにより力点を置く。数が多いほど、公開の可否となる境界に生徒が自ら気づきやすくなる。

- ・教員は生徒が挙げた例を適切に取り上げ、グループでの議論が円滑に進むようにサポートする。

(3) 工夫するとよい点

- ・カード教材では、「自分が公開してよいものと、そうでないもの」に区別する方法もある。こうすると、その後の考察や発表が行いやすい。
- ・「危険性くらいわかってる」という生徒の反応も予想される。事前にグループのメンバー構成に配慮するとよい。

インターネットやSNSの特性と恐さを知る

() 組 () 番 氏名 ()

【授業のねらい】

- インターネット上に個人情報を公開することによるリスクについて話し合うことをとおして、SNSのトラブルを回避するための注意点に気付くことができる。

【ワーク1】

あなたなら、どの写真がネットに公開されると問題だと思いますか？

問題だと思う順番にカードを並べましょう。

カードの番号を以下の欄に入れましょう。

--	--	--	--	--

←問題がある！

問題はない→

(理由)

--

気付いたこと（他の人の考えで、なるほど！または、自分とは違うな！と思ったこと）

--

【ワーク2】

Aさんの事例について、Aさんはどのようなトラブルに巻き込まれると思いますか。

自分の考えを書きましょう。

--

グループで話し合った内容を書きましょう。

--

【ワーク3】

Bさんの投稿により起こりうることにはどんなことがあるでしょうか。

自分の考えを書きましょう。

グループで話し合った内容を書きましょう。

～SNSを利用する際、どんなことに注意すると良いでしょうか。～

【授業の評価】

本日の授業を振り返り、以下の4項目について自己評価をしましょう。

A：よくできた
B：まあまあできた
C：あまりできなかった
D：全然できなかった

- 課題に対して主体的に取り組み、意欲的に他者と話し合った。

(A・B・C・D)

【関心・意欲・態度】

- 写真をインターネットに投稿する際に気をつけるべき点について理解し、
人によって公開してもよいと感じる写真が異なることに気付くことができた。

(A・B・C・D)

【知識・理解】

- 安易なインターネットの使用が自分だけでなく周囲にも影響を及ぼすことを理解し、
インターネットやSNSの特性と恐さに気付くことができた。

(A・B・C・D)

【知識・理解】

- 他者の考えを受容し、取り入れながら自分の考えをまとめることができた。

(A・B・C・D)

【思考・判断・表現】